

***** 参考情報 *****

■一般のケータイの緊急地震速報との違い

従来のケータイから流れる緊急地震速報は「一般利用型」と呼ばれるタイプの速報。
気象庁からは①高度利用型 と②一般利用型 という二種類の緊急地震速報が配信されています。

詳細は気象庁 <http://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/shikumi/shousai.html>

1. 一般利用型：アラーム音だけの緊急地震速報
2. 高度利用型：1 端末ごとにその GPS 場所に合わせて「震度 6 弱、あと 17 秒で揺れます。ご注意ください」と端末ごとに合った情報（具体的震度・猶予時間）を放送。
※テレネットが開発したのは、高度利用型。

■IP 無線機「NEXNETII ※1」「ハザードトーク ※2」の無線機能の特徴

※1 J-Mobile ブランド ※2 テレネットブランド

1. 全国で通話できるプライベート網を活用した無線通信。MVNO の 3G パケット帯域使用し、現在一般のケータイが移行中の LTE や 4G は使用しない。
→災害時に一般のケータイが混入することはない。
2. 音声をパケットに小分けして通信する仕組みで、災害時に発信規制がかかる音声帯域は使用しない。
3. 屋内からグループ通話・個別通話が可能。
4. 全通話録音し、聞き逃し防止。
5. GOOGLE MAP 上に、端末位置表示し、動態管理可能。

今大変注目されている通信手段です。

参考：高度利用型 緊急地震速報・・緊急地震速報（予報）とは
気象庁 <http://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/shikumi/shousai.html>



端末の位置に即したきめ細やかな配信内容

端末位置に即した情報配信
ブースト機能による即時性